



入院のご案内

この冊子は入院の際に必ずご持参ください

Osaka Medical and Pharmaceutical University Hospital

大阪医科薬科大学病院

大阪医科薬科大学病院

病院の理念

社会のニーズに応える安全で質の高い医療を皆様に提供するとともに良識ある人間性豊かな医療人を育成します

①信頼される病院として

皆様ひとりひとりの意思を尊重し安全で行き届いた医療を行うよう努めます

②地域の中核病院として

社会の医療ニーズに応え進歩・発展する病院をめざします

③特定機能病院として

たゆまぬ研究を推進し良質で高度な先進的医療を行います

④教育研修病院として

人間性豊かで広い知識と高い専門技術を持つ医療人を育成します

お互いの信頼を築くために

適切な医療が行われるためには、受診される皆様と本院の十分な信頼関係が必要です
お互いの信頼を築くために、本院では、受診される皆様の立場と以下の権利を尊重して医療を行います

また受診される皆様には次の点をご理解いただき、ご協力をお願いします

受診される皆様の権利

- ①人間としての尊厳を尊重された医療を受ける権利があります
- ②安全で質の高い医療を平等に受ける権利があります
- ③病気や治療について十分な説明と情報提供を受ける権利があります
- ④治療内容を自らの自由な意志に基づいて選択する権利があります
- ⑤治療内容を選択する一助としてセカンドオピニオンを求める権利があります
- ⑥本院が知り得た個人情報を守られる権利があります

受診される皆様にご理解とご協力をお願いします

- ①心身の健康に関する状態やその他必要なことは、できる限り詳しく正確にお話してください
- ②医療に関する説明を受けて、よく理解できない場合は、納得できるまでおたずねください
- ③治療上必要な指示や助言はお守りください
- ④治療について疑問や不安を感じられたら、すぐにお知らせください
- ⑤すべての方が適切な医療を受けられるために、他の方の迷惑にならないようご協力ください
- ⑥本院は、教育・研究機関でもあり、医学生、薬学生及び看護学生などが見学・実習・研修をしております。また、臨床研修医が診療を行うことがありますので、ご理解とご協力をお願いします



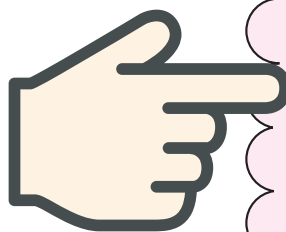
この『入院のご案内』冊子には、入院の手続き、入院後の生活に必要な内容を記載しています。患者さんご本人はもちろんのこと、ご家族もご一読くださいますようお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、⑬入院手続き窓口【電話：072-683-1221(代表)内線：2215]まで、お問い合わせください。

※『入院のご案内』は、ホームページでもご覧いただけます。

もくじ

大阪医科薬科大学病院は特定機能病院です	P2
①本院における入院についてのご理解とご協力をお願い	P3
②入院の申し込みは	P3
③入院時に用意していただくものは	P4-5
④転倒・転落防止へのご協力とお願い	P5
⑤入院される患者さんへ身の回りのご準備のお願い	P6
⑥入院当日の手続きは	P7
⑦患者さん間違い防止のために…	P7
⑧入院中の過ごし方および諸規則	P8-9
⑨禁煙について	P10
⑩面会について	P10-11
⑪駐車場・駐輪場について	P11
⑫個人情報の取り扱いについて	P12
⑬病院内での携帯電話の使用について	P12-13
⑭テレビ・冷蔵庫に関するご案内	P13
⑮入院診療費について	P14-16
⑯お支払いについて	P16-17
⑰診断書などの受付について	P17
⑱広域医療連携センターのご案内	P18
⑲がん相談支援センターのご案内	P19
⑳緩和ケアチームについて	P19
㉑サービス施設のご案内	P20-21
㉒非常時のご注意	P21
㉓不在者投票について	P22



ぜひお読みいただき、ご理解ご協力お願いいたします。

各項目の□印をチェック☑して、ぜひご確認ください。
ご不明な点等がございましたら、⑬入院手続き窓口にて、
お尋ねください。



大阪医科薬科大学病院は特定機能病院です

特定機能病院とは

1992年（平成4年）に行われた医療法の改定（第4条の2）により、医療施設がその機能や特質に応じた役割を分担することになりました。

高度な医療を提供する「特定機能病院」、慢性で長期入院を必要とする患者さんを受け入れる「療養型病床群」などがそれです。これは、高度な医療や施設を有する病院に患者さんが集中するのを防ぎ、より広く有効的に限られた医療や設備を活用できる環境作りが目的とされています。

「特定機能病院」では、高度先進医療を含む、より高度な専門医療を必要とする患者さんおよび病気が進行中の急性期の患者さんを診るのが望ましいとされています。

病（院）病（院）連携・病（院）診（療所）連携とは

一般的に医療機関を訪れる患者さんの多くは、胃腸炎や風邪などの“普通の病気”と言われています。これらの患者さんが「特定機能病院」に集中すると、本当に重症で、高度な医療を必要とする患者さんが治療できなくなってしまうです。

高度医療を必要とする患者さんに、最新医療を受けていただくために導入されたのが「紹介制」という制度です。

緊急搬送などの一部の患者さんを除き、患者さんはまず一般の病院や診療所で診察を受け、そこで高度医療が必要と診断された場合のみ、特定機能病院に紹介するという制度です。

これにより、本当に高度医療が必要な患者さんに、よりスムーズに治療することができるようになります。

① 本院における入院についてのご理解とご協力のお願い

本院への入院の目的となった治療・検査が終了した場合には退院となりますが、退院後も継続した医療が必要な場合は、医療が継続できる病院等への転院や地域のかかりつけ医をご紹介しますさせていただきます。このような場合は、多くの専門職種が関わり、患者さん・ご家族の考えやお気持ちを尊重して、調整・支援をさせていただきます。ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

本院は「三次救急告示医療機関（救命救急センター）」として、地域における救急医療を担っております。命を救うために早急な手当が必要な患者さんが受診された場合には、既に予定されていた患者さんの手術・検査等を延期せざるを得ない場合もございます。何卒ご理解のほどお願いいたします。

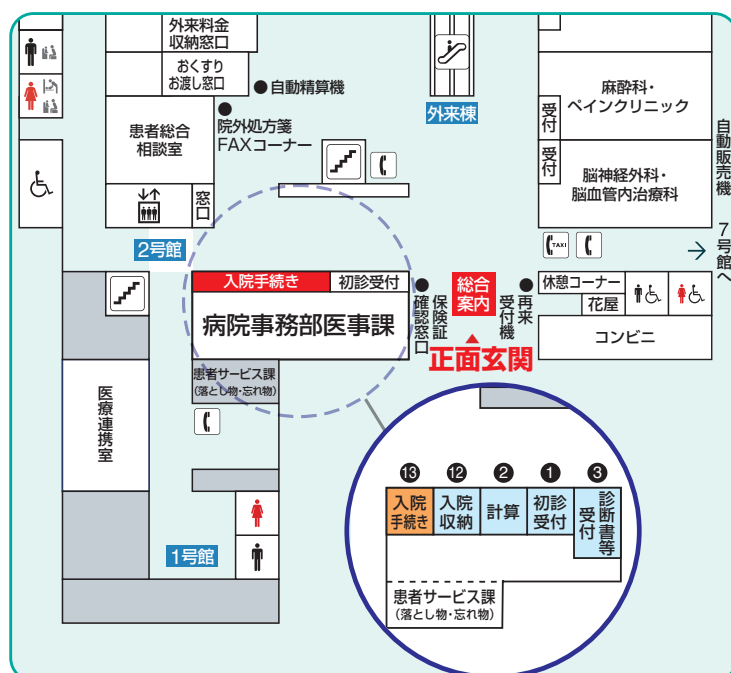
② 入院の申し込みは

- ① 外来診療の結果、医師が入院の必要があると判断したときに『入院申込書』を発行いたします。1階の入院手続き窓口（⑬番）で入院申し込み（予約）をしてください。
 - ② 入院日の連絡後にご都合が悪くなった場合は、早急に入院手続き窓口までご連絡ください。
 - ③ 希望病室を変更される場合は、入院日より1週間前までに入院手続き窓口までご連絡ください。
- なお、病室の空き状況により、第2・第3希望の病室に入院していただく場合もありますので、ご了承ください。

※専門病棟以外での入院をお願いすることもあります。



〈連絡先〉
072-683-1221（代表）
内線 2215
〈受付時間〉
平日 8:30～16:50
第1・3・5土曜日 8:30～12:40



● 2号館1階「⑬入院手続き窓口」



③ 入院時に用意していただくものは

① 以下の用具、用品をご持参ください。

☐ 寝巻き(ガウンタイプ・パジャマタイプ)
(レンタルのご案内あり P21をご覧ください)

☐ 下着
(レンタルのご案内あり P21をご覧ください)

☐ 履物

※スリッパやサンダルはつまづきやすく危険ですので、
滑りにくいもので、かかとの覆われている靴をご準備ください。
医療売店でも販売しています。

☐ タオル、バスタオル(レンタルのご案内あり P21 をご覧ください)

☐ 洗面用具
(洗面器、歯ブラシ、コップ、石けん、シャンプー、くしなど)

☐ 食事用具
(お箸、スプーン、コップ、水筒など)
※割れないもの(陶器やガラス製品でないもの)

☐ その他日用品
(ティッシュペーパー、食器洗剤、洗濯洗剤など)

☐ 補聴器・入れ歯の保存容器(ご使用の方のみ)

☐ 服用(使用)中のお薬、注射薬

☐ 服用(使用)中の市販のお薬、サプリメント、
健康食品(名前がわかるもの)
※担当医師または担当薬剤師、看護師にお預けください。

☐ お薬手帳、お薬の説明用紙

☐ イヤホン(テレビをご利用される方)
※医療売店、イヤホン販売機(正面玄関横)でもご購入いただけます。
※総室(大部屋)でテレビをご利用される方は必ずご使用ください。



② おむつをご使用の患者さんは、紙おむつなどをご持参ください。

③ 授乳中の乳幼児は、ミルク・哺乳ビンなどをご持参ください。

④ 特別に用意していただくものは、看護師または医師が説明いたします。

※ドライヤーはスタッフステーションで貸し出しています。看護師に声をおかけください。

※病棟に、給湯器(水、お湯、お茶)、自動販売機を設置しておりますので、ご利用ください。

- 盗難事故が発生しています。現金や貴重品は、盗難防止のため極力お持ちにならないでください。

やむを得ずお持ちになった場合は、**必ず床頭台の金庫に入れて施錠し、鍵は各自責任を持って保管していただきますようお願いいたします。**

万一、院内で紛失や盗難があった場合、当院は責任を負いかねますのでご了承ください。

- ナイフ、はさみ等の危険物の持ちこみはご遠慮ください。



④ 転倒・転落防止へのご協力とお願い

入院生活では、生活環境の変化に病気やけがなどが加わり、思いがけない転倒・転落事故が起こることがあります。本来の目的以外のことで治療が必要となり、入院期間が延びる可能性もでてきます。

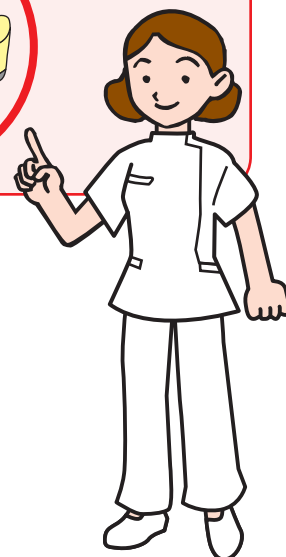
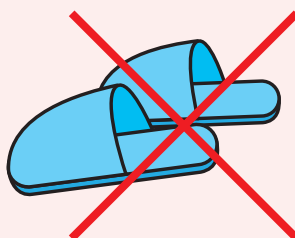
当院では、入院時に、転倒転落の危険性の評価をさせていただき、その結果を患者さん・ご家族に看護師が説明し、入院生活環境を調整させていただいております（患者さんの状況に応じ入院生活環境の調整をご家族に相談させていただきます）。

転倒・転落防止のための注意点をまとめたDVDを、入院手続き窓口（⑬番）で放映していますので、ご覧ください（入院後、病棟でもご覧いただけます）。

スリッパやサンダルは、原則的に履かないでください。

スリッパは、たいへん転びやすいものです。

入院中は、履きなれたヒールのないかかとの覆われている靴をお履きください。





⑤入院される患者さんへ身の回りのご準備のお願い

安全に予定通り治療や検査を受けていただくために、以下の内容を理解していただき、**入院前**に身のご準備をお願いいたします。

ご協力いただけなかった際に、致し方なく治療や検査が延期もしくは中止になることもあります。

☐印をチェック☒して、ぜひご確認ください。

なお、ご不明なことご心配なことがありましたら、看護スタッフに遠慮なくお尋ねください。

- ☐お身体の状態を観察させていただくために、お化粧品や香水はご遠慮ください。
- ☐安全のために、ネイルアート・マニキュア・**つけ爪**・**ジェルネイル**・ペディキュアは除去し、爪は短く切りそろえてください。
- ☐つけまつげやエクステンションは、外れて角膜を傷つける恐れがあり危険です。外して頂きますようにお願いします。
- ☐時計・指輪・ピアス・ネックレス・ブレスレット・ミサング・コンタクトレンズ・かつら・入れ歯等、治療の必要に応じて外していただくことになります。紛失や破損等の責任は負いかねます。ご持参を控えていただくか、ご自身で保管していただきますようお願いいたします。





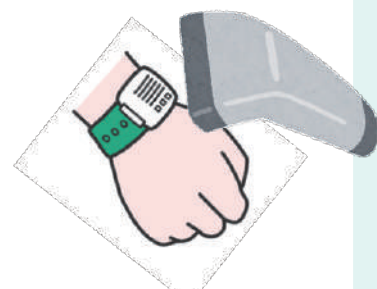
⑥ 入院当日の手続きは

- ①入院当日は、指定された時刻に1階の入院手続き窓口(⑬番)におこしください。
※指定された時刻におこしにならない場合は、入院手続き窓口(⑬番)にご連絡ください。
- ②入院当日に入院手続き窓口(⑬番)でご提出していただくものは次のとおりです。
 - ①入院誓約書
 ※必要事項を記入捺印していただいたもの
 - ②「過去3ヶ月以内の入院期間等の確認について」の用紙
 - ③保険適用外物品のご提供についての同意書
 - ④診察券(入院中は病棟で退院までお預かりします)
 - ⑤健康保険証、マイナ保険証、各種公費助成証(医療受給者証、公費医療券、高齢受給者証など)
● 限度額適用認定証(入院費の支払額が軽減されます。詳しくはP16を参照ください)
 ※入院中に健康保険証(医療証など)の有効期間、内容などに変更が生じた場合には、
 早急に入院手続き窓口(⑬番)にお申し出ください。
 - ⑥介護保険被保険者証(要介護・要支援被保険者の方のみ)
 - ⑦入院保証金(下記の方のみ)
 - 産科・生殖医学科[自費診療・分娩での直接支払い制度を利用されない場合]
 - 全科[自費診療(交通事故・健康保険未加入・先進医療など)]
 ※入院日にお預かりし、精算時に差額調整しております。
 ※入院保証金の領収証は大切に保管してください。
- ③入院当日に体温を計ってきてください。また発熱・下痢・嘔吐の症状がある方、もしくは感染性疾患(新型コロナウイルス感染症・インフルエンザなど)のご家族がおられる方はお申し出ください。
※入院1週間前から症状がある方は、事前に各科外来へご連絡ください。



⑦ 患者さん間違い防止のために…

- ①入院中は、リストバンドを装着していただきます。リストバンドには「患者さんのお名前」「ID番号」「性別」「生年月日」を表示しています。リストバンドを手首に装着することによって、手術・検査・投薬・輸血などの間違いを防ぎ、入院治療が安全に行われることを目的にしております(一部リストバンドのバーコードを用いた認証を行っております。就寝中も行いますのでご了承ください)。リストバンド装着の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。
- ②患者さん間違いを防止するために、フルネームと生年月日をお伝えいただきますようご協力をお願いいたします。





⑧ 入院中の過ごし方および諸規則

① 入院中の外出・外泊について

入院中の外出・外泊は医師の許可がないと出来ません。許可なく外出・外泊をされると、病状の悪化や予期せぬ事態などを生じる可能性もあります。必ず、担当医師の許可をお受けください。

② お薬について

服用（使用）中のお薬、市販のお薬、サプリメント、健康食品（名前がわかるもの）、およびお薬手帳・お薬の説明書をお持ちの方はご持参いただき、担当医師または担当薬剤師、看護師にお預けください。相互作用（飲み合わせ）などの確認をさせていただきます。

③ 他病院の受診について

入院中は原則として、他の医療機関を受診することはできません。また、ご家族の方が患者さんのかわりに受診しお薬をもらってくることもできません。

※受診を希望される場合は、必ず事前にご相談ください。

④ 食事について

管理栄養士などによる栄養管理計画のもと、治療上の適切な食事を提供させていただきます。四季折々の献立もあり、一部の方はメニューを選んでいただくこともできます。

⑤ 小児病棟について

感染予防や発達に応じた規則的な生活を送るために、日常生活面（面会も含め）で規則を設けております。詳細は病棟でお尋ねください。

⑥ 付添いについて

付添いは、必要ありません。ただし、やむを得ぬ事情で、医師が認めた場合は、ご家族に限り許可することもあります。（付添いの証明は発行できません）なお、ベッドレンタル（補助ベッド + 寝具セット）があります。（1,210 円／日）

⑦ 消灯時間について

消灯時間は22時（小児病棟は21時）に定めておりますので必ずお守りください。

⑧ 寝具について

ふとん、毛布、敷布類などは病院で用意いたしますので、ご持参の必要はありません。

⑨ 洗濯について

各病棟の洗濯機や乾燥機をご利用ください。なお洗濯機は1回200円、乾燥機は1回100円となっております。

※洗濯洗剤はご持参ください。

※消灯時間後はご利用できません。

病棟に両替機はありませんので、小銭のご用意をお願いいたします。またテレビカードでもご利用いただけます。洗濯機は1回200度数、乾燥機は50分100度数となっております。

※テレビカードについては、P13をご覧ください。

⑩公衆電話（テレホンカード使用可能）について

各階にあります（病院7号館は1階のみ、病院本館A棟は3階のみ）。院外からのお電話の取り次ぎは緊急の場合以外はいたしませんので、ご了承ください。なお、携帯電話についてはP12の「⑬病院内での携帯電話の使用について」をご覧ください。

⑪電化製品について

持ち込みは、パソコン・タブレット以外は原則禁止となっております。院内WiFiも利用可能ですので利用に関する掲示をご確認ください。ご使用時は、注意事項を確認し、他の患者さんのご迷惑にならないようお願いいたします。注意事項をお守りいただけない場合は、ご使用を禁止いたします。

パソコン・タブレットについての注意事項

- 総室でのご使用にあたっては、必ずイヤホンをご使用ください。また、操作音（キーボード、マウス等）が発生する場合は、病室以外の デイルーム等でご使用ください。
- ご使用可能時間は、消灯時間22時まで（小児病棟は21時）とさせていただきます。
- 医療機器の電源を優先いたしますので、電源をご使用いただけない場合もございます。
- 赤色コンセントは、非常用電源のためご使用いただけません。
- 紛失や盗難があった場合は、当院は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 他の患者さんのご迷惑になる場合は、ご使用を禁止いたします。
- 医師・看護師・職員等の指示に従っていただけない場合は、ご使用を禁止いたします。

⑫その他

- 診療上、病室を変更していただくことがありますので、ご了承ください。
- みだりに他の病室や、スタッフステーションに出入りすることはご遠慮ください。
- 退院日は担当医師によって決められます。退院時間につきましては、**原則午前退院**とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。
- 病院職員へのお心遣いは、ご遠慮ください。
- 入院中はアルコール（ノンアルコール飲料を含む）の持ち込み及び飲酒は、禁止とさせていただきます。



入院中は、医師・看護師などの療養上の指示をお守りいただきますようお願いいたします。なお、お守りいただけない場合や、大声を出されたり、暴言・暴力行為など職員および他の患者さんに迷惑となる行為ならびに、職員を長時間拘束するなど診療の妨げになるような行為があった場合は、強制退院していただくこともありますのでご了承ください（ご家族に連絡させていただく場合や警察に通報させていただく場合があります）。

《 患者さん及びご家族へのお願い 》

厚生労働省が推進する医師の働き方改革において、「医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組」が通達されたことに伴い、特定機能病院である当院では、以下の取組みを進めております。ご理解とご協力をお願いします。

1. 複数主治医制
2. 入院患者さんへの病状説明等は、緊急時を除き出来るだけ勤務時間内に行います



⑨ 禁煙について

本院は敷地内禁煙になっています。喫煙のできる場所はございませんのであらかじめご了承ください。また、周辺道路・歩道につきましても通行される方のご迷惑となりますので、入院中の喫煙はできません。

※タバコ・ライター・電子タバコ等の持ち込みは禁止となっております。

※院内での喫煙を発見した場合は、迷惑行為として入院をお断りいたします。



敷地内禁煙

手術を受けられる患者さんへの手術前の禁煙について

タバコ(電子タバコ含む)を吸われますと、血液中の一酸化炭素濃度が増加し、脳や心臓など重要な臓器に酸素が運ばれにくくなります。**手術決定後は絶対にタバコ(電子タバコ含む)を吸わないようにしてください。**手術決定後、喫煙された場合、手術が延期・中止となる場合があります。このことについて、ご不明な点がありましたら、主治医にお問合わせください。



⑩ 面会について

新型コロナウイルス感染症等の流行状況により、面会を制限・禁止とさせていただく場合があります。ご了承ください。

面会の方へ

- 面会時間 午後1時～午後5時
- 面会の前に必ず病棟のスタッフステーションにお立ち寄りいただき、面会者記入用紙にご記入をお願いいたします。
- 面会は、病棟デイルーム・家族控室・多目的室をお願いいたします。やむを得ず病室で面会される場合は、同室の患者さんの安静や治療の妨げにならないようお願いいたします。
- 面会は、決められた時間内に短時間をお願いいたします。病状により、面会をお断りしたり、時間を制限することもありますのでご了承ください。
- カゼなど感染性疾患の方、小さなお子様連れまたは、多人数での面会は、ご遠慮ください。
- 小児病棟に入院の場合は、感染予防のため、面会に制限があります。詳細は外来にお尋ねください。
- 面会の際は、院内感染防止のため手洗い、手指の消毒、うがいの実施にご協力ください。
また、インフルエンザ等の感染症が流行している際はマスクの持参、着用をお願いいたします。
- 面会に来られた方の病室内での飲食はお断りいたします。

正面玄関

- 平日:午前7時30分～午後5時、第1・3・5土曜日:午前7時30分～午後1時30分

6号館出入口

- 午前7時30分～午後9時

7号館出入口

- 平日:午前7時30分～午後7時、第1・3・5土曜日:午前7時30分～午後5時

※上記の時間以外は、時間外出入口または6号館出入口へ、お回りください。

**⑪ 駐車場・駐輪場について**

- ご来院の際には、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 入院期間中の車の駐車、自転車及びバイクの駐輪は、ご遠慮ください。
- 緊急入院の場合は、ご家族等にご連絡していただき、お引き取りいただきますようお願いいたします。
- 本院駐車場・駐輪場内での事故・損傷・盗難等につきましては、一切責任を負いませんのでご了承ください。

駐車場

割引対象者…外来患者さん、入退院当日の患者さん(あるいは付添いの方)
手術当日立会を求められた方

2時間まで	4時間まで (無料時間2時間含む)	4時間以降	1日上限 (対象当日に限る)
無料	300円	1時間毎に300円	1000円

手続き場所…初診受付窓口、計算窓口、外来料金収納窓口、入院手続き窓口
※但し時間外・休診日は、時間外受付窓口

割引対象でない方…外来患者さん以外
(来院・来学者、お見舞いに来られた方他)

30分まで	2時間まで (無料時間 30 分含む)	2時間以降
無料	300円	1時間毎に300円



□ ⑫ 個人情報の取り扱いについて

本院では、「個人情報保護の基本方針」に基づき、厳重な注意を払っております。「個人情報の利用目的」とおり、医療サービスの提供、医療保険事務、患者さんに関する管理運営業務などに個人情報を利用させていただきますこととなります。

特に、下記事項についてはご留意いただきたく、あらかじめご了承ください。



- ① 入院決定のご連絡は、入院申込書にご記入していただいている電話番号に連絡させていただきます。
また、ご本人不在時は、家族の方にお伝えする場合がございます。
- ② ベッドネームなどの名札については、患者さんの誤認を防止するため、設置しております。
- ③ 入院の有無・入院病棟の問い合わせに対し、案内させていただいておりますが、希望されない場合は、あらかじめ入院手続き窓口（⑬番）にお申し出ください。
※入院の有無・入院病棟の問い合わせに対し、案内を希望されない場合は、ご本人からあらかじめ面会者などに入院病棟をお知らせください。
※お申し出内容を変更する際は入院手続き窓口（⑬番）にお申し出ください。
※「個人情報保護の基本方針」、「個人情報の利用目的」はP22、P23をご参照ください。

□ ⑬ 病院内での携帯電話の使用について

本院では携帯電話の使用場所を定めています

使用禁止エリア（電源OFF）

- 手術室
- 集中治療室
(ICU、HCU、NICU、GCU、MFICU、EICU、SHCU)
- 血液浄化センター
- 人工呼吸器作動中の病室



通話禁止エリア（メール・Web閲覧は可能）

- 診察室・待合室 ●処置室
- 中央採血室 ●点滴室
- 中央検査部（生理検査室等）
- 中央放射線部（撮影室等）
- 各外来の待合場所
（長椅子が置いてある場所）
- 個室及び特別室以外の病室
- その他、職員が指示した場所



使用可能エリア（通話・メール・Web閲覧可能）

共通場所

- 玄関ホール ●コンビニ
- 公衆電話周辺 ●廊下
- ヘアースalon ●各階段フロア
- エレベーターホール

病棟

- 個室
- ※総室での通話は禁止
- 面会室
- 家族控室
- デイルーム
- 6号館1階ホール
- 病棟携帯電話ブース

携帯電話の使用に関しては、次のことを遵守願います

- 病院内では必ずマナーモードにしてください。
- 使用禁止エリアでは必ず電源をお切りください。
- 医用電気機器からは1m以上離してください。
- 消灯時間後は使用しないでください。
- 使用可能エリアであっても、大声での通話や長電話はご遠慮ください。
- プライバシー保護のため、病院内での録音や写真・ビデオ撮影は禁止しております。
- 職員から、使用に関して指示があった場合は、その指示に従ってください。

**⑭ テレビ・冷蔵庫に関するご案内**

本院は、個室および総室の各ベッドにカード式テレビ、冷蔵庫を設置しております。
ただし、特別室、特等室はカード不要です。

●テレビカード

*16時間1000円

●冷蔵庫

*1日(24時間)200円(テレビカードと同じカードを使用します)

*1回押すと24時間、4回押すと96時間予約となりますのでご注意ください。

*ご利用予約確定後の取り消しは出来ません。

*冷蔵庫内が冷えるまで数時間かかります。

*衛生面の観点から飲料水等の保冷用としてご利用ください。

●イヤホン

*1個300円

医療売店、イヤホン販売機(正面玄関横)にてお求めいただけます。

●テレビカード販売機の設置場所

*病院本館A棟7階～11階 病棟ラウンジ

*病院6号館(2～6階)のスタッフステーション前

*病院7号館(4～9階)のデイルーム内

*中央手術棟(4・5階)のデイルーム内

※テレビカード販売機は、1000円札しかご使用できませんのでご了承ください。

●残時間のあるプリペイドカードはテレビカード精算機で払い戻しができます

*残時間を10円単位(10円未満切り捨て)

※テレビカード精算機は、1階正面玄関横及び62病棟(6号館2階)エレベーターホール前に設置しております。



⑮ 入院診療費について

① 保険診療費

本院は特定機能病院のため、厚生労働大臣の定めでDPC/PDPS(包括払い方式)により入院診療費を算定しております。(下図参照)

$$\text{入院料} = [\star \text{包括評価分}] \times \text{在院日数} \times \text{医療機関別係数} + [\blacktriangle \text{出来高評価分}]$$

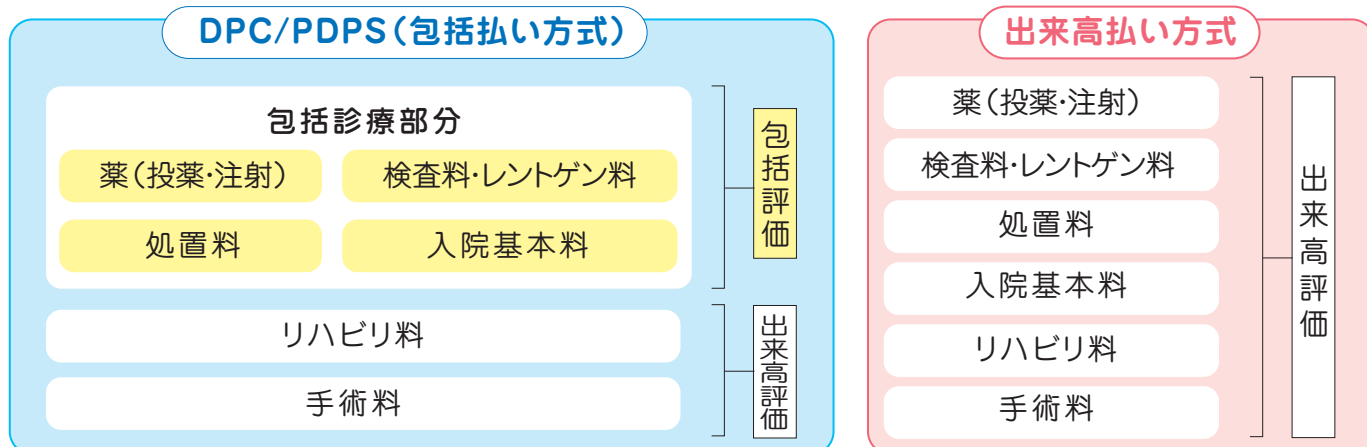
★包括評価分とは

診療行為ごとに計算する「出来高支払い方式」とは異なり、「包括評価制度」は入院される病気、病状をもとに手術、処置などの内容に応じて決められた診断群分類とよばれる区分ごとに、1日あたり定められた定額の入院料のことをいいます。入院料の中には入院基本料・投薬料・注射料・処置料・検査料・画像診断料等が含まれます。(一部適用外のものを除く)

▲出来高評価分とは

包括評価分に含まれない指導料・手術料・輸血料・リハビリテーション料等のことをいい、「出来高払い方式」で計算します。(一部適用外の処置料、検査料、画像診断料等を含む)

DPC / PDPS 方式と出来高方式の仕組みの違い(参考例)



※病状の経過や治療内容によって診断群分類が変更になった場合は、退院時等に入院時まで遡って前月までの支払額との調整を行うため、請求額が変更になることがあります。

※ICU・GCU・HCU・NICU・MFICU・65病棟(15歳未満)に入室された場合は、特定入院料が別に加算されます。

※病名・治療行為により、DPC/PDPS(包括払い方式)に該当しない場合があります。この場合は従来の出来高払い方式での計算となります。

※本院へ入院される病名と同一傷病で、過去3ヶ月以内に他病院に入院されていた期間と本院の入院期間を合わせて180日間を超えた場合は、入院基本料の給付率が変わることがあります。

② 食事療養費(食事標準負担額)

1食につき 510円(1日につき3食を限度として算定)

※患者さんのご都合により食事をご不要とされる場合についても、料金は徴収させていただきますのでご了承ください。

③ 特別療養環境料(室料差額料)、保険適用外物品のご提供について

別紙のとおり

※患者さんの入院診療費は入院料、室料差額とともにご入院日ご退院日を含めた入院日数で計算されますのでご了承ください。

高額療養費制度・入院時食事療養費について

患者さんがお支払いされた医療費（食事負担金・室料差額料を除く）が、**1か月（暦月）で患者さんの所得に応じた一定額を超えた場合、その超えた金額が支給される制度です。**

70歳未満の方		
所得区分	1か月の負担の上限額	標準負担額 (1食あたり)
(ア) 健保: 標準報酬月額83万円以上の方 国保: 年間所得901万円超の方	252,600円+ (医療費—842,000円)×1%	510円
(イ) 健保: 標準報酬月額53万円～79万円の方 国保: 年間所得600万円超901万円以下の方	167,400円+ (医療費—558,000円)×1%	
(ウ) 健保: 標準報酬月額28万円～50万円の方 国保: 年間所得210万円超600万円以下の方	80,100円+ (医療費—267,000円)×1%	
(エ) 健保: 標準報酬月額26万円以下の方 国保: 年間所得210万円以下の方	57,600円	
(オ) 住民税非課税の方	35,400円	入院日数90日以内 240円
		入院日数90日超 190円
指定難病又は小児慢性特定疾病の方等(低所得者I、Ⅱ該当者を除く)		300円

70歳以上の方		
所得区分	1か月の負担の上限額	標準負担額 (1食あたり)
現役並み所得者	Ⅲ 標準報酬月額83万円以上の方 課税所得690万円以上の方	510円
	Ⅱ 標準報酬月額53万円～79万円の方 課税所得380万円以上の方	
	I 標準報酬月額28万円～50万円の方 課税所得145万円以上の方	
一般所得者	57,600円	
低所得者II（住民税非課税世帯）の方	24,600円	入院日数90日以内 240円
		入院日数90日超 190円
低所得者I（住民税非課税世帯）の方	15,000円	110円
指定難病又は小児慢性特定疾病の方等（低所得者I、II該当者を除く）		300円

※指定難病又は小児慢性特定疾病の制度に関することは、患者総合相談室にご相談ください（P18参照）。

『限度額適用認定証』について

70歳未満の方・70歳以上の所得区分Ⅰまたは所得区分Ⅱ（課税所得145～689万円）の方で医療費が高額な場合に、「限度額適用認定証」を利用することで、窓口負担が軽減されます。

※保険診療対象外の費用（室料差額料、食事負担金、保険適用外物品、先進医療等）は含まれません。

- 「マイナ保険証（マイナンバーカードの健康保険証）」をお持ちの方
顔認証付きカードリーダーで資格確認を行うことで自動的に適用されますので、申請手続きは不要です。

※利用を希望されない場合は、⑬番入院手続き窓口にお申し出ください。

- 「マイナ保険証」をお持ちでない方

本院はオンライン資格確認システムを導入しています。患者さん（ご家族）が同意し、適用区分がシステムで確認できれば、患者さん（ご家族）自身での申請手続き及び窓口での提示が不要となります。オンラインにて資格確認を同意される方は、⑬番入院手続き窓口にお申し出ください。

※システムで確認できない場合やご自身で申請を希望される場合は、保険者への申請が必要となります。申請先は、以下のとおりです。

- ・国民健康保険または後期高齢者医療保険の方→市区町村の国民健康保険課等
- ・社会保険の方→勤務先の保険担当部署または全国健康保険協会

- 「限度額適用認定証」を利用されない場合は、従来どおり保険者に高額療養費の支給申請をしていただけます。

『入院医療費減額制度』について

「受領委任払い制度」や「高額療養費制度」の多数該当や合算対象で入院医療費が減額される場合があります。また、低所得者（住民税非課税）の方は入院医療費や食事療養費の標準負担額が減額される場合がありますので、ご加入の保険者にご確認のうえ、医事課担当者にお申し出ください。



⑯ お支払いについて

入院中の場合

- 入院診療費は月ごとに請求させていただきます。
- 請求書は**月末締めで翌月の10日頃**に病室にお届けいたします。
- 2週間以内にお支払いください。

退院の場合

- 請求書を病室にお届けいたしますので、必ず当日にお支払いください。
※入院費を前もって概算でお知らせすることができます。医事課担当者にお尋ねください。
※伝票処理の都合上概算で請求させていただくことがありますのでご了承ください。

お支払い場所

- 1階の「医療費自動精算機」もしくは入院収納窓口（⑫番窓口）にてお願いいたします。
※お支払いには現金の他、各種カード〔デビットカード・クレジットカード（VISA・Master・JCB・AMERICAN EXPRESS等）〕がご利用いただけます。
※「医療費自動精算機」での各種カードのご利用は暗証番号が必要となります。

※「医療費自動精算機」では、必ずお名前をご確認のうえお支払いいただき、領収書・診療明細書のお取り忘れのないようにご注意ください。

※概算預かりなど、医療費自動精算機が利用できない場合がありますのでご了承ください。

お支払い時間

	医療費自動精算機	入院収納窓口
平日(月曜日～金曜日)	8:30～16:00	8:30～16:50
第1・3・5土曜日	8:30～13:00	8:30～13:30
	上記時間以外は、時間外受付(病院本館A棟1階)にてお願いいたします。	

その他

- 入院診療費は保険種別により算定されるほか、病室によっては室料差額(別紙参照)が加算されます。
- 領収書は再発行できません。大切に保管してください。
- 請求書または領収書に関するお問い合わせは、医事課担当者までお願いいたします。

ATM設置場所及びお取り扱い時間

- 病院敷地内にATMを2ヵ所設置しておりますので、ご利用ください。

	正面玄関西側(建物外) ※三井住友銀行ATM	ファミリーマート (正面玄関東1階)
平日 (月曜日～金曜日)	8:45～18:00	営業時間内はお取り扱いできます。 ※営業時間についてはP20の 「②サービス施設のご案内」を ご覧ください。
土曜日	9:00～14:00	
	日曜・祝日・振替休日・1/1～1/3は、 お取り扱いできません。	



⑪ 診断書などの受付について

生命保険診断書や各種証明書などをご希望の方は、1階診断書等受付(③番窓口)でお申し込みください。

※ただし、本院様式の診断書を希望される場合は、直接担当医師へご依頼ください。

※診断書の内容等によっては、期間を要する場合がありますので、ご了承ください。

※場所についてはP3の「2号館1階の配置図」をご覧ください。

お取り扱い時間

	診断書等受付窓口(③番窓口)
平日(月曜日～金曜日)	8:30～16:50
第1・3・5土曜日	8:30～12:40

※第5土曜日は休診の場合がありますので、ご了承ください。



⑮ 広域医療連携センターのご案内

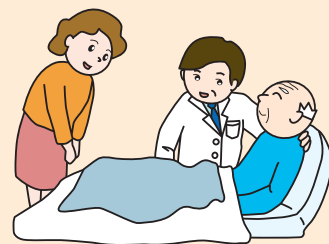
1. 患者総合相談室

●療養生活についてのご相談

療養生活に伴うさまざまな不安や心配に対して看護師・医療ソーシャルワーカー・事務員がお話をお伺いします。お気軽にご相談ください。

例えばこんなとき

- 自宅で介護が必要な生活をする事になりそう…
- 病状が心配で、家族だけで看護・介護していく自信がない
- 転院・退院と言われたが、いろいろと心配がある
- 在宅で受けられるサービス(介護保険など)について知りたい
- 各種手帳・年金について知りたい…など



■ 患者総合相談室窓口では下記の役割も果たしています。

- 肝疾患センター
- 難病総合センター
- 健康被害救済制度
- 患者申出療養制度
- 医療安全に関すること
- セカンドオピニオンについて

受付時間

- 平日 8:30～16:50
- 第1・3・5 土曜日 8:30～12:40 相談は無料。秘密は厳守いたします。

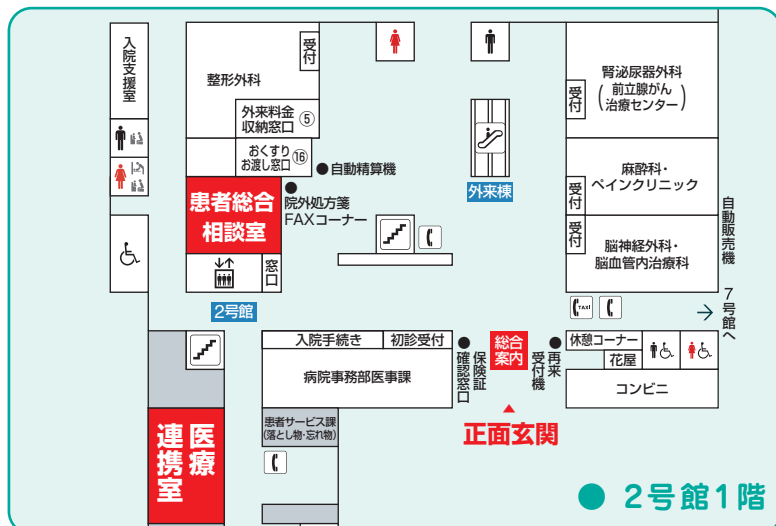
2. 医療連携室のご案内

●「かかりつけ医」についてのご相談

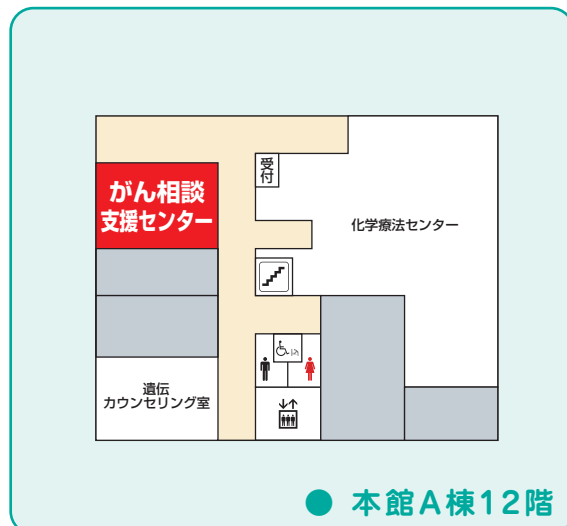
本院では、かかりつけ医との連携をとり患者さんの健康を地域全体でお守りできる「患者さん中心の地域医療連携」を推進しています。本院に通院している患者さんで自宅付近や勤務地近隣でかかりつけ医をお探しの際には、ぜひご相談ください。

例えばこんなとき

- 最寄りのかかりつけ医を探したい
- 仕事があるので夜診を希望する… など



● 2号館1階



● 本館A棟12階



19 がん相談支援センターのご案内

「がん」に関する不安や悩みは「がん相談支援センター」にご相談ください。

がんの治療や療養生活に関すること、経済的なこと、お仕事のことなど、さまざまな不安や疑問、悩みをお持ちの方のご相談をお受けしています。内容に合わせて、がん専門の看護師、医療ソーシャルワーカー、公認心理師、事務員などが対応させていただきます。

また、がんに関するさまざまなパンフレット、図書等を取りそろえておりますので、気軽にご覧ください。

例えばこんなとき

- がんってどんな病気か知りたい
- がんの治療や副作用について知りたい
- 医療費が高額で、利用できる制度がないか知りたい
- 自宅療養で受けられるサービスについて知りたい
- 緩和ケアや緩和ケア病棟について知りたい
- がんになって、これから仕事をどうしたらいいかわからない
- 同じ病気（がん）の人と話がしたい
- 家族や周りの人が がんになって、どうしたらいいかわからない
- その他、がんに関する相談 など

受付時間

・平日 9:00～16:00

予約優先とさせていただきます。相談は無料。秘密は厳守いたします。

※場所についてはP18の配置図（本館 A 棟 12 階）をご覧ください。



20 緩和ケアチームについて

緩和ケアとは？

がん患者さんや重症の心不全患者さんは、病気自体の症状のほかに下記のようなさまざまな身体的な症状や、精神的な苦痛を経験することがあります。「緩和ケア」は、がんや心不全の治療と並行して行う大切な医療で、身体的・精神的な苦痛を和らげ、生きる気持ちを支えています。

緩和ケアチームとは？

がんや重症の心不全の診療を受けておられる患者さんやご家族の痛みをはじめとするつらい症状を和らげたり、こころのケアを主治医や担当の看護師と協力して行なっていく専門家チームです。つらい症状が続いている場合には、主治医や病棟看護師へお気軽にご相談ください。

例えばこんなとき

- 痛みがつらくて何も考えられません。
- 息が苦しくてつらいです。
- 気持ちがしんどいです。
- いろいろ考えて夜も眠れません。
- 自分より家族のことが、心配です。
- 今後、どう過ごしていけばいいのでしょうか。



② サービス施設のご案内

本院では、外来・入院患者さんやお見舞いに来られた方などに、より便利で快適なサービスをご提供できるよう、以下のサービス施設を院内に設けております。

※新聞は、ファミリーマートにてお求めいただけます。

	場 所 P24院内配置図を ご覧ください	営業時間	定休日
コンビニエンスストア ファミリーマート	病院2号館1階 (正面玄関東)	7:00～22:00	年中無休
	病院本館A棟1階		6月中旬頃まで閉店
フラワーショップ フロリスト花正	病院2号館1階 (正面玄関東)	平日 10:00～16:00	年末年始 (12月27日～翌年1月6日)、 本学創立記念日(6月1日)、 お盆休み (8月15日～8月17日)
医療売店	病院7号館1階	平日 8:30～17:00 第1・3・5土曜日 8:30～17:00	年末年始 (12月29日～翌年1月3日) 第2・4土曜日 第5土曜日病院閉院日 日曜日・祝日
レンタル (株)NGK スマイルサポート	病院7号館1階	平日 9:00～18:00 第1・3・5土曜日 9:00～17:00 第2・4土曜日・日曜日・祝日 11:00～17:00	年末年始 (12月29日～翌年1月3日)
ヘアーサロン モモタロー	病院西管理棟1階 (病院3号館)	月曜日～土曜日 8:30～17:00 ※出張サービスあります	日曜日、祝日 本学創立記念日(6月1日) 年末年始 (12月29日～翌年1月3日) 臨時休業する場合があります

「入院セット」のご案内

7号館1Fレンタルコーナーにて入院セット(入院保証付)をご用意しております。

※入院保証付:ご入院時の「連帯保証人」が不要となるサービスです。(単品プラン・バリュープランに付加されています。)

- お申し込みは「7号館1Fレンタルコーナー」または「スタッフステーション」へお願いいたします。
- タオル・衣類は週3回のお届けとなります。
- タオル・衣類の着替えによる追加料金は発生いたしません。
- 枚数計算ではなくご利用開始から退院日前日までの日数計算となります。
- ご精算は退院日に「7号館1Fレンタルコーナー」でお支払いいただくか、後日ご請求書を送付いたします。
- ご不明な点がございましたら7号館1Fレンタルコーナー
「電話/FAX:072-685-6851 内線:58110」までご連絡ください。

単品プラン	内容	価格	バリュープラン	内訳	価格
フェイスタオル	・フェイスタオル	300円/1日	バリュー[A]	タオルセット+病衣	740円/1日
タオルセット	・バスタオル ・フェイスタオル	370円/1日	バリュー[B]	タオルセット+肌着セット	740円/1日
肌着	・肌着か下着か靴下のいずれか	330円/1日	バリュー[C]	肌着セット+病衣	930円/1日
肌着セット	・肌着・下着・靴下	580円/1日	バリュー[D]	タオルセット+ 肌着セット+病衣	1,130円/1日
病衣	・セパレートかガウン タイプのいずれか	580円/1日			
スナップ式ガウン	・手術後の療養に 最適な衣類	700円/1日			

※金額は消費税を含んでおります。その他オプション(付添い用寝具セット・補助ベッド)レンタルもごさいます。



② 非常時の注意

火災・地震の際は次のことにご注意ください。本院の建物は消防法に定められた防災設備を完備しております。万一、火災・地震発生の場合は下記事項にご留意ください。

①病棟火災の場合は落ち着いて医師、看護師および職員の指示により避難してください。

- 避難するときはタオルなどを必ず携行してください。
- 避難するときは荷物をお持ちにならないでください。
- 避難するときはエレベーターを利用しないでください。
- 避難に介助が必要な患者さんには医師、看護師および職員がまいります。

②夜間火災のときは、混乱を起こしがちですので、冷静に医師、看護師および職員の指示をお待ちください。

③火災のときは、防火扉が自動的に閉まりますが、手動で開けられますので落ち着いて行動してください。

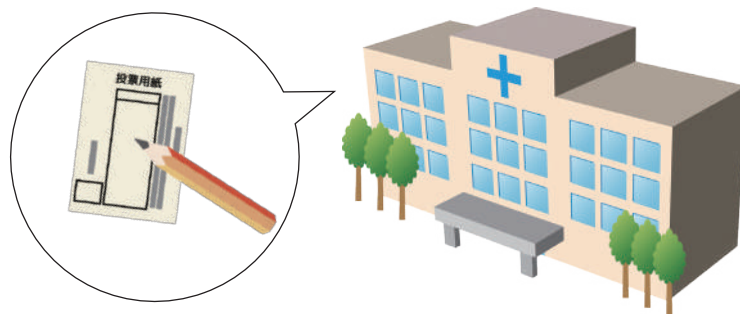
④各病室に避難経路図を掲示しております。ご確認ください。





②③ 不在者投票について

本院は公職選挙法により、入院加療中の患者さんが不在者投票できる施設に指定されています。不在者投票の手続きはすべて郵便にて行いますので、投票用紙の取り寄せには、申請から4～5日要します。不在者投票を希望される入院患者さんは、お早めに各病棟スタッフステーションにお申し出ください。また、入院までに市区町村において期日前投票制度をご利用ください。



個人情報保護の基本方針

本院は「社会のニーズに応える安全で質の高い医療を皆様に提供するとともに、良識ある人間性豊かな医療人を育成します」という理念のもとに、診療業務を行っております。より安全で質の高い医療を患者さんの健康状態に応じて迅速かつ的確に提供させていただくためには、患者さんに関する様々な医療情報が必要です。あわせて患者さんに信頼をいただき安心して医療サービスを受けていただくためには患者さんの個人情報の安全管理が必須であり、本院では下記の基本方針を定め厳重な注意を払っております。

1. 本院では、個人情報の保護に関する法律・「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」及び内部規定を遵守するとともに、厳重な管理の下に患者さんの情報を取り扱うことにより、個人情報の適切な管理に努めます。
2. 本院では原則として、下記の目的のため必要な範囲においてのみ患者さんの個人情報を収集しています。なお、必要な情報の範囲に関しましては、医学的、専門的判断を必要とする場合もありますので、疑問な点につきましてはいつでも説明に応じます。
 - ①患者さん個人の診療 ②病院の運営管理 ③学生・実習生・研修医の教育
3. 本院は研究機関としての役割を担っておりますので、学術研究を目的として患者さんの個人情報を収集・利用する場合がありますが、この場合も、厳重な管理の下に情報を取り扱い、患者さん個人が特定できる形で公表されることはありません。
4. 本院では、患者さんの個人情報を適正に取り扱うために、責任者を置き、職員教育を行っています。
5. 本院では、患者さんの個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩を防止して、安全で正確な管理に努めていますが、もし誤った個人情報が記録されている時は速やかに訂正等を致します。
6. 本院では、業務の一部を外部の施設等に委託する場合があります。この際、患者さんの個人情報をこれらの施設等に知らせる必要がある場合は、信頼のおける施設等を選定すると同時に、患者さんの個人情報が不適切に扱われないように契約を取り交わしています。
7. 本院では、以下の場合を除き、個人情報を第三者に提供する事はありません。
 - ①患者さんから同意を得ている場合 ②法令に基づく場合 ③人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、患者さんの同意を得る事が困難な場合などガイドランスに定められている場合
8. 本院では、「診療情報の提供に関する指針」等に基づき患者さんもしくは患者さんの許可を得た代理人に対し、個人情報を開示しています。
9. 上記の基本方針に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

窓口「患者相談窓口」電話 072-683-1221(代表)

※各病棟入口に掲示しております。



個人情報利用目的

I 患者さんへの医療の提供に必要な利用目的

1. 内部での利用に係る事項
 - (1) 本院が患者さん等に提供する医療サービス
 - (2) 診療科間及び附設医療施設間等での患者さん情報の共有と活用
 - (3) 医療保険事務
 - (4) 患者さんに係る本院の管理運営業務のうち
 - ①入退院等の病棟管理 ②会計・経理 ③医療事故等の報告 ④患者さんの医療サービスの向上
2. 他の事業者等への情報提供に伴う事項
 - (1) 本院が患者さんに提供するサービスのうち
 - ①他の医療機関等との連携 ②他の医療機関等からの照会への回答 ③患者さんの診療等に当たり、外部の医師等の意見・助言を求める場合 ④検体検査業務の委託その他の業務委託 ⑤ご家族等への病状説明
 - (2) 医療保険事務のうち
 - ①保険事務の委託 ②審査支払機関へのレセプトの提出 ③審査支払機関又は保険者からの照会への回答
 - (3) 事業者等から委託を受けて健康診断等を行った場合における、事業者等へのその結果通知
 - (4) 医師損害賠償保険などに係る、医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等
 - (5) 関係法令等に基づく行政機関及び司法機関等への届出・報告等

II 上記以外利用目的

1. 内部での利用に係る事項
 - (1) 本院の管理運営業務のうち
 - ①医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料 ②院内において行われる学生への実習、医療従事者の研修
 - ③院内において行われる症例研究
2. 他の事業者等への情報提供を伴う事例
 - (1) 本院の管理運営業務のうち
 - ①外部監査機関への情報提供

以上の利用目的については、患者さんにご了承いただいたものとして取り扱いさせていただき、利用目的を公表しない事項の利用につきましては、その利用目的を患者さんに通知しご承いただくか、又は利用目的に追加、公表を行うこととします。なお、利用目的の中で同意しがたいものがある場合等は「患者相談窓口」にご相談ください。

※各病棟入口に掲示しております。



診療のための検査終了後に患者さんの血液・尿などと検査結果を教育・研究・精度管理に使用すること(残存検体使用)についてのお願い

本院は大学病院であり、診療のみではなく教育・研究機関としての役割を担う施設です。

このため、中央検査部では検査を終了した後に残った血液・尿などと検査結果を診療以外に教育・研究・精度管理(日常の検査結果が正しく測定できているかどうかを判断するための管理方法)の目的で使用させていただく場合があります。

この使用に同意するか否かは、納得されたうえで決めてください。なお、使用を断られても不利益を受けることはありませんし、また使用に同意された場合でも、いつでもこれを撤回できます。使用に同意されなかった場合、血液・尿などと検査結果は診療目的のための検査が終われば速やかに廃棄致します。

また、教育・研究・精度管理に使用するために、診療に必要とされる量以上を採取することも一切ありません。

患者さんの権利と保護について

この使用に同意するかどうかは患者さんの自由ですから、患者さんの意志を尊重し、患者さんの同意が得られた場合のみ使用させていただきます。

患者さんの血液・尿などを使用した検査結果が、学会や文献の発表に使われることがあります。患者さんの名前や身元などが明らかになることは決してありません。患者さんのプライバシー保護には十分に配慮します。

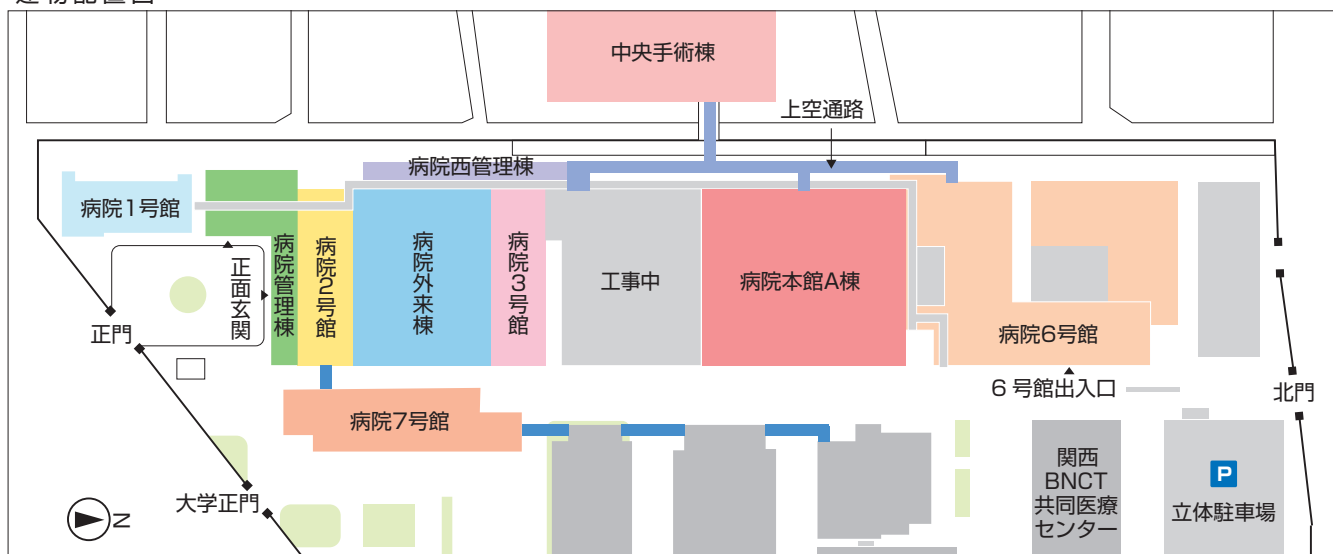
同意いただけない患者さんへ

上記の内容に同意いただけない方は、不同意書を中央採血室待合室に用意していますので、記入のうえ設置している箱に入れてください。以前に不同意書を出された患者さんで、引き続き同意いただけない場合は再度の提出をお願いします。



院内配置図

建物配置図



全館ご案内

病院1号館				病院2号館				病院3号館				中央手術棟				病院本館A棟				病院6号館				病院7号館			
5F				6F				6F				5F				12F				6F				10F			
4F				5F				5F				4F				11F				5F				9F			
3F				4F				4F				3F				10F				4F				8F			
2F				3F				3F				2F				9F				3F				7F			
1F				2F				2F				1F				8F				2F				6F			
B1F				1F				1F				B1F				7F				1F				5F			
				B1F				B1F								6F				B1F				4F			
																5F								3F			
																4F								2F			
																3F								1F			
																2F											
																3F											
																4F											
																5F											
																6F											
																7F											
																8F											
																9F											
																10F											
																11F											
																12F											



無料シャトルバスのご案内

大阪医科薬科大学病院～JR高槻駅・健康科学クリニック

運 行 日:毎週 月曜日～金曜日

運 休:土曜・日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)・

本学創立記念日(6月1日)

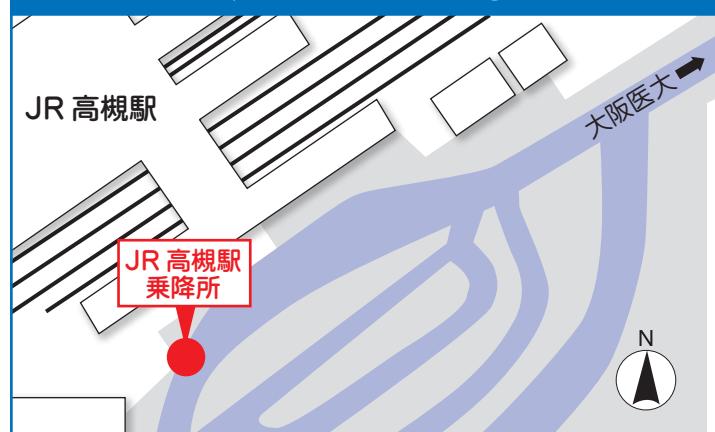
運行時刻表

	JR高槻駅発	大阪医大発
1便目	8:20	8:33
2便目	8:40	8:53
3便目	9:00	9:13
4便目	9:20	9:33
5便目	9:40	9:53
6便目	10:00	10:13
7便目	10:20	10:33
8便目	10:40	10:53
9便目	11:00	11:19
10便目	11:25	11:38
11便目	11:45	11:59
12便目	12:05	12:19
13便目	12:25	12:44
14便目	12:50	13:04
15便目	13:10	13:23
16便目	13:30	13:43
17便目	13:50	14:08
18便目	14:15	14:29
19便目	14:35	14:49
20便目	14:55	15:09
21便目	15:15	15:29
22便目	15:35	15:49
23便目	15:55	16:09
24便目	16:15	16:28
25便目	16:35	16:48

病院7号館北側ロータリー付近



JR 高槻駅南側ロータリー③番乗り場

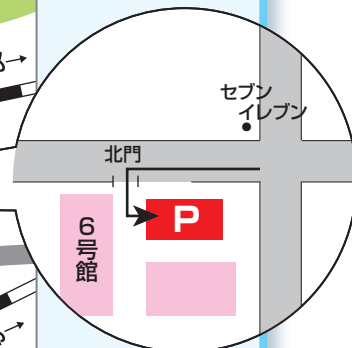


※当日の道路の混雑状況・天候により時刻表どおりの運行ができない場合がありますのでご了承ください。

※病院建築工事の関係で、乗降場所を変更する場合があります。

2022.7 現在

交通のご案内



- JRでの来院／京都線「高槻」駅を下車・徒歩約8分
無料シャトルバス有(時刻表はP25をご覧ください)
- 阪急での来院／京都線「高槻市」駅を下車・徒歩約3分
- お車での来院／国道170・171号「八丁畷」交差点から府道79号
(伏見・柳谷・高槻線)へ入って1つめの信号を西へ

構内に立体駐車場(有料)があります(200台収容)



特定機能病院

大阪医科薬科大学病院

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

代表[TEL]072-683-1221

<https://hospital.ompu.ac.jp/>



日本医療機能評価機構



このシンボルマークは
産科補償制度の
シンボルマークです

2025年5月発行